



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ドリコム

コード番号 3793 URL <http://www.drecom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 裕紀

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 戸谷 光久

TEL 03-3232-1600

四半期報告書提出予定日 平成23年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第3四半期 | 2,184 | 30.8 | 62 | △61.4 | 60 | △62.0 | △22 | — |
| 22年3月期第3四半期 | 1,670 | — | 162 | — | 158 | — | 54 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | △818.59 | — |
| 22年3月期第3四半期 | 2,018.13 | 1,989.42 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 1,904 | 1,419 | 73.3 | 51,700.62 |
| 22年3月期 | 2,219 | 1,559 | 63.6 | 52,523.49 |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 1,395百万円 22年3月期 1,411百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 23年3月期 (予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,900 | 22.6 | 80 | △62.0 | 80 | △61.1 | 0 | — | 0.00 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

詳細は、2ページ「連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。」

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 株式会社ドリコムマーケティング ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|----------|---------|----------|---------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 23年3月期3Q | 26,990株 | 22年3月期 | 26,882株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年3月期3Q | —株 | 22年3月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 23年3月期3Q | 26,922株 | 22年3月期3Q | 26,821株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 1 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 1 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 2 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 2 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 2 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 2 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 5 |
| (第3四半期連結累計期間) | 5 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (5) セグメント情報 | 7 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期におけるIT業界では、ソーシャルゲームのビジネス規模が急速に伸びており、国内のSNSプラットフォーム向けのソーシャルゲームの提供や、iPad、iPhone、Androidなどの新デバイスの普及によりソーシャル市場への参入を始める企業が増加しております。

このような状況の下、当社グループは、第2四半期連結会計期間において連結子会社であった株式会社じげんの売却を行い、当第3四半期連結会計期間において連結子会社であった株式会社ドリコムマーケティングの売却を行いました結果、ソーシャルゲーム事業、モバイルコンテンツ事業、広告ソリューション事業の3領域に経営資源を集中させてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高2,184,814千円(前年同期30.8%増加)、営業利益62,740千円(前年同期比61.4%減少)、経常利益60,462千円(前年同期比62.0%減少)、四半期純損失22,038千円(前年同期は54,128千円の純利益)となりました。

なお、事業別の業績の状況は以下のとおりであります。

エンタメウェブ

エンタメウェブでは、携帯電話きせかえ事業を中心とした携帯コンテンツ事業につきましては、堅調に推移いたしました。

ソーシャルゲーム事業におきましては、ゲームのクオリティ向上等を重視したことで、当初想定よりも開発期間を要し、サービスの提供開始が遅れた結果、売上高が当初の計画を下回ることとなりました。費用面につきましては、売上に関連する直接費用が減少しております。

以上の結果、エンタメウェブにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は1,471,048千円(前年同期比63.2%増加)、セグメント利益は23,134千円(前年同期比86.2%減少)となりました。

マーケティングソリューション

マーケティングソリューションでは、法人向けにソリューションの提供を行っておりますが、依然として法人の投資抑制が続いており、事業としましては低調に推移いたしました。

マーケティングソリューションにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は713,765千円(前年同期比7.2%減少)、セグメント利益は39,606千円(前年同期951.9%増加)となりました。

今後につきましては、ソーシャルゲーム事業において良質なコンテンツを提供しながら、成熟するモバイルコンテンツビジネスで成長性がある分野を模索し、他事業との連携を高め、中期的な事業の拡大をはかってまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は1,904,781千円となり、前連結会計年度末に比べ314,715千円減少しました。

その主な要因は、株式会社じげん及び株式会社ドリコムマーケティング株式の譲渡による同社関連の現預金等の連結除外などによるものであります。

自己資本比率につきましては、未払法人税の減少や、有利子負債の返済等により負債が66,200千円減少したことにより、73.3%と前連結会計年度末から9.6ポイント増加いたしました。

(キャッシュフローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は441,758千円となり、前連結会計年度末と比較して183,073千円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は171,419千円の収入(前年同四半期は169,722千円の収入)となりました。主なプラス要因は、減価償却費の計上額73,718千円、のれん償却費の計上額74,752千円、減損損失の計上額50,485千円、売上債権の減少額25,653千円であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額54,107千円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は293,793千円の支出(前年同四半期は114,881千円の支出)となりました。主な要因は無形固定資産の取得による支出212,646千円、連結範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による支出62,911千円等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は60,698千円の支出(前年同四半期は57,692千円の支出)となりました。長期借入金の返済による支出66,200千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月3日の発表にもあります「業績予想の修正」におきまして通期業績予想数値を修正しております。

今後につきましては、ソーシャルゲーム事業において良質なコンテンツを提供しながら、成熟するモバイルコンテンツビジネスで成長性がある分野を模索し、他事業との連携を高め、収益性向上への取り組みを進めてまいります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

連結の範囲の変更

連結子会社であった株式会社じげんは平成22年9月27日付で当社が保有する全株式を売却したことに伴い、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

連結子会社であった株式会社ドリコムマーケティングは平成22年10月1日付で当社が保有する全株式を売却したことに伴い、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

変更後の連結子会社の数

1社

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益、経常利益、及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ2,281千円、2,281千円、5,859千円減少しております。

企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日)、「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

四半期連結損益計算書

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失()」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 441,758 | 624,831 |
| 受取手形及び売掛金 | 438,421 | 536,542 |
| 商品及び製品 | - | 1,090 |
| 仕掛品 | 229 | 1,664 |
| 貯蔵品 | 1,463 | 732 |
| 繰延税金資産 | - | 15,926 |
| 前払費用 | 24,858 | 35,979 |
| その他 | 11,352 | 11,005 |
| 貸倒引当金 | 14,214 | 23,770 |
| 流動資産合計 | 903,869 | 1,204,001 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 23,919 | 28,632 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 19,049 | 25,299 |
| 有形固定資産合計 | 42,968 | 53,931 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 622,273 | 697,385 |
| ソフトウェア | 208,639 | 142,682 |
| ソフトウェア仮勘定 | 64,877 | 26,672 |
| その他 | 12,497 | 2,620 |
| 無形固定資産合計 | 908,286 | 869,359 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期前払費用 | 303 | 1,169 |
| 繰延税金資産 | - | 666 |
| 敷金 | 49,253 | 83,680 |
| その他 | 100 | 6,686 |
| 投資その他の資産合計 | 49,657 | 92,203 |
| 固定資産合計 | 1,000,912 | 1,015,495 |
| 資産合計 | 1,904,781 | 2,219,496 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 69,238 | 34,483 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 127,600 | 132,400 |
| 未払金 | 226,131 | 229,143 |
| 未払法人税等 | 2,525 | 56,911 |
| 未払消費税等 | 10,191 | 23,480 |
| 前受収益 | 15,497 | 16,684 |
| 前受金 | - | 69,816 |
| 賞与引当金 | 1,174 | 3,069 |
| ポイント引当金 | 6,028 | 6,942 |
| その他 | 11,927 | 26,127 |
| 流動負債合計 | 470,315 | 599,059 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | - | 61,400 |
| 資産除去債務 | 11,594 | - |
| 繰延税金負債 | 3,691 | - |
| 固定負債合計 | 15,285 | 61,400 |
| 負債合計 | 485,600 | 660,459 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,045,253 | 1,042,502 |
| 資本剰余金 | 1,286,233 | 1,283,482 |
| 利益剰余金 | 936,087 | 914,049 |
| 株主資本合計 | 1,395,399 | 1,411,936 |
| 新株予約権 | 23,781 | 12,006 |
| 少数株主持分 | - | 135,093 |
| 純資産合計 | 1,419,180 | 1,559,036 |
| 負債純資産合計 | 1,904,781 | 2,219,496 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 1,670,324 | 2,184,814 |
| 売上原価 | 447,646 | 940,563 |
| 売上総利益 | 1,222,677 | 1,244,250 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,059,939 | 1,181,510 |
| 営業利益 | 162,738 | 62,740 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 129 | 128 |
| 為替差益 | - | 460 |
| 消費税差益 | 749 | - |
| その他 | 1,201 | 478 |
| 営業外収益合計 | 2,081 | 1,066 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,577 | 1,958 |
| 株式交付費 | 7 | - |
| 支払手数料 | 2,000 | 1,000 |
| その他 | 330 | 386 |
| 営業外費用合計 | 5,915 | 3,344 |
| 経常利益 | 158,904 | 60,462 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | - | 8,249 |
| ポイント引当金戻入益 | 1,424 | 1,587 |
| 新株予約権戻入益 | 6,250 | 996 |
| 関係会社株式売却益 | - | 9,924 |
| その他 | 699 | 1,523 |
| 特別利益合計 | 8,374 | 22,281 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,818 | 5,392 |
| 減損損失 | - | 50,485 |
| 和解金 | 10,000 | - |
| 関係会社株式売却損 | - | 13,889 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | - | 3,577 |
| その他 | 1,666 | - |
| 特別損失合計 | 13,485 | 73,345 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 153,792 | 9,398 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 58,067 | 9,020 |
| 法人税等調整額 | 28,935 | 12,506 |
| 法人税等合計 | 87,003 | 21,527 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | - | 12,129 |
| 少数株主利益 | 12,661 | 9,908 |
| 四半期純利益又は四半期純損失() | 54,128 | 22,038 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) |
|---------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 153,792 | 9,398 |
| 減価償却費 | 34,774 | 73,718 |
| のれん償却額 | 74,726 | 74,752 |
| 株式報酬費用 | 5,805 | 12,771 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | - | 3,577 |
| 関係会社株式売却損益(は益) | - | 3,965 |
| 減損損失 | - | 50,485 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 699 | 8,486 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 320 | 1,894 |
| 固定資産除却損 | 1,818 | 5,392 |
| 受取利息及び受取配当金 | 129 | 128 |
| 支払利息 | 3,577 | 1,958 |
| 株式交付費 | 7 | - |
| 新株予約権戻入益 | 6,250 | 996 |
| 和解金 | 10,000 | - |
| 売上債権の増減額(は増加) | 22,632 | 25,653 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 164 | 863 |
| 前払費用の増減額(は増加) | 612 | 5,877 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 15,392 | 36,847 |
| 未払金の増減額(は減少) | 2,503 | 31,962 |
| 未払消費税等の増減額(は減少) | 442 | 6,799 |
| その他 | 3,185 | 78,852 |
| 小計 | 274,325 | 226,583 |
| 和解金の支払額 | 10,000 | - |
| 利息及び配当金の受取額 | 129 | 128 |
| 利息の支払額 | 2,276 | 1,185 |
| 法人税等の支払額 | 92,456 | 54,107 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 169,722 | 171,419 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 26,021 | 18,566 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 70,880 | 212,646 |
| 連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による支出 | - | 62,911 |
| 差入保証金の差入による支出 | 1,911 | 1,282 |
| 敷金の回収による収入 | - | 5,100 |
| 敷金の差入による支出 | 15,949 | 3,051 |
| その他 | 119 | 436 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 114,881 | 293,793 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | 66,200 | 66,200 |
| 株式の発行による収入 | 8,507 | 5,501 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 57,692 | 60,698 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 2,852 | 183,073 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 651,360 | 624,831 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 648,507 | 441,758 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

| | ビジネス ソリューション 事業 (千円) | ウェブ サービス事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|--------------------------|-------------------------------|-----------------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 547,051 | 1,123,273 | 1,670,324 | (-) | 1,670,324 |
| (2)セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 22,296 | 13,627 | 35,923 | (35,923) | - |
| 計 | 569,347 | 1,136,900 | 1,706,247 | (35,923) | 1,670,324 |
| 営業利益又は営業損失() | 28,380 | 191,117 | 162,738 | (-) | 162,738 |

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの概要

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

従って、当社はサービス別のセグメントから構成されており、「エンタメウェブ」、「マーケティングソリューション」の2つを報告セグメントとしております。

「エンタメウェブ」は個人向けのサービスとしてエンタメコンテンツの提供をしており、主に携帯電話きせかえ事業等の携帯コンテンツ、並びにソーシャルゲームを提供しております。「マーケティングソリューション」は法人向けのサービスとして、主にマーケティング効果を高める広告技術等のソリューションを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) |
|------------------------------|-----------|--------------------|-----------|--------|------------------------------|
| | エンタメウェブ | マーケティング ソリューション | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客への 売上高 | 1,471,048 | 713,766 | 2,184,814 | - | 2,184,814 |
| (2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | - | 11,400 | 11,400 | 11,400 | - |
| 計 | 1,471,048 | 725,166 | 2,196,214 | 11,400 | 2,184,814 |
| セグメント利益 | 23,134 | 39,606 | 62,740 | - | 62,740 |

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、事業区分は「ビジネスソリューション」「ウェブサービス」の2事業に区分していましたが、当連結会計年度より、当社の事業内容の範囲について見直しを行い、現在内部利益管理上採用している事業内容とセグメント区分の対応関係を明確にすることにより、グループ全体の経営実態をより適切に反映するために「エンタメウェブ」「マーケティングソリューション」の2事業に区分を変更しました。

なお、前四半期連結累計期間のセグメント情報を、当四半期連結累計期間において用いた事業区分に従って組み替え、表示すると次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) |
|------------------------------|---------|--------------------|-----------|--------|------------------------------|
| | エンタメウェブ | マーケティング ソリューション | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客への 売上高 | 901,174 | 769,150 | 1,670,324 | - | 1,670,324 |
| (2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | - | 22,296 | 22,296 | 22,296 | - |
| 計 | 901,174 | 791,446 | 1,692,620 | 22,296 | 1,670,324 |
| セグメント利益又は 損失() | 167,387 | 4,649 | 162,738 | - | 162,738 |

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

エンタメウェブ及びマーケティングソリューションにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部のソフトウェア及び商標権の帳簿価額を全額減額しました。なお、当第3四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、エンタメウェブにおいては13,878千円、マーケティングソリューションにおいては、29,538千円となっております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。